

鉾田市商工会青年部会報



Enjoy 青年部 (微 明)

No.42 令和3年度版

発行日 令和4年3月31日
編集 鉾田市商工会青年部会報委員会
発行者 鉾田市商工会青年部徳部崇徳
部長 山口崇徳
TEL 0291-32-2246

Contents(目次)

- P1. 総会・コロナ禍の飲食店発刊にあたり
P2. 事業継承補助金 事業再構築補助金 青年部事業所紹介冊子
P3. 令和3年度 事業一覧
P4. 卒業生・新入部員・編集後記



令和3年度 鉾田市商工会青年部通常総会開催

去る令和三年四月二十二日(木)午後六時、鉾田市商工会にて、鉾田市商工会青年部の通常総会が開催され令和二年度事業報告をはじめ、提出された議案は異議なく承認されました。また、任期満了に伴う役員改選については、新たに左記の通り選出されました。

- [部長] 徳部 崇徳
[副部長] 太広 歩一介
[常任委員会] 山崎 真圭 敏悦 省勝
中長 佐茂 菅 高石 土



コロナ禍の飲食店

高崎 悦夫

私は地元鉾田市で飲食店を経営しています。私が最初にコロナの話に耳にしたのが、令和二年一月初めテレビのニュースを何気なく観ていた時です。海外でコロナウイルスと言う感染症が流行りだし、その時はよく意味も分からず他人事でした。そして、気づいたら日本各地でもあつという間にコロナが広がり、その影響に伴い、仕事の子約が全てキャンセルになってしまいました。

その後は、コロナも少しずつではあるけれど落ち着き始め、お店の方にも徐々にお客様が戻り始めて来ました。今までは、宴会でのコース料理がメインの仕事でしたが、今回の未曾有の感染症の影響で大人数での宴会の仕事がほとんどなくなりました。これからは少人数でのお客様が少しでも安心して来やすく、居心地の良いお店にできたらと考えています。その為に、店内を三、四人で座れる個室に改装したり、料理の方もコース料理は残しつつ、地魚や旬の食材を使用した単品料理の新作料理も考えて行きたいと思っています。

発刊にあたり

部長 山口 崇徳



まずは、日頃より大変お世話になっております商工会会長始め会員の皆様、事務局長始め局員の皆様、市役所を始め各種団体の皆様、日頃より青年部活動へのご理解・協力ありがとうございました。そして、歴史ある微明を今年度も発刊できたことを大変うれしく思います。広報委員会、青年部員、事務局の皆様へ深く感謝申し上げます。私が部長の職を預かって頂いて、一年が過ぎようとしていきます。先ずはこの一年間、無事終えることが出来、携わって頂いた皆様に感謝いたします。部長として活動していく上でスローガンを立てました。二期一会①この機会が最後の事業や出会いと思える活動する。②全ての事業に参加・協力してくれた皆に感謝して行動に移す。後一年間ありますのでこれからこのスローガンの基、よろしくお願ひします。本年度の活動としまして、会議につきましては、コロナ禍の中りモート会議や、感染対策をしながらの少人数での会議を行いました。次に事業につきましては、四月の総会後に卒業式を行い今年までお世話になった先輩達のスライドショーを上映しました。色々な写真を見て、これまでの歴史

を知り、これからの伝統を次の世代に繋げなくてはならない思いを強く思いました。七月には鹿行地区野球大会(鉾田担当)も開催しました。一回戦負けとなりましたが、設営の中で久しぶりに人と人との交流が出来、りモート会議のように会わない方法もありですが、やはり直接会話するとテンポや空気感が違い、やはり会話は大事だと感じました。また七月には絆感謝運動とし、鉾田市内鹿島線各駅のゴミ掃除を行いました。20名を超える部員が参加頂き、沢山のゴミを集めることが出来ました。参加頂いた皆に感謝しております。さらに七月には鹿島アントラーズと鉾田市商工会一致団結し、全国に向けて鉾田の魅力発信の為、二回目となります鉾田うまいもんボックスの販売も行いました。無事完売し、改めて鉾田の魅力の凄さに感動しました。また、今年度は例年開催していましたが、にぎわい祭りもコロナの影響で中止になり、鉾田に住む人達の為に何か応援出来る事が無いかなと思ひ、部員皆に意見をもらい地元に住んでいる人達の為に、各青年部員の事業所出来る事を細かく載せた冊子を計画しました。一月には部員の事業所紹介の冊子の折り込みも無事に終わり、早速冊子を見た方から、連絡を頂いたと言う有難い報告もありました。この事業を行って良かったと確信しております。また冊子事業と並行して部員勧誘を行い、新入部員も18名増えました。コロナ禍の中、様々な事業が中止になりましたが、今まで経験した事が無い中で新しい発見や活動の仕方を探りながら、残り一年間一杯取り組んで行きますので、これからの鉾田市商工会青年部を宜しくお願ひ致します。

事業承継補助金

中城 光広

私は令和二年一月に父親の跡を継ぎ、米菓の製造、販売、卸売業を営む中城本店の四代目の代表となりました。

引き継いでから一年後に、商工会の事務局員の畑木さんに助言を頂き、『事業承継補助金』という事業を継いだ後に使える補助制度で国から補助金を頂き、米菓製造に使う設備と工場の外壁、屋根の工事をしました。

事業承継補助金とは事業承継後、設備や建物などを購入する際にかかる金額の三分の二を補助してもらった制度でした。私はお金を貰える補助金という制度に半信半疑でしたが、設備を導入したい私は、ダメもとで申請することを決め、申請書の作成に取り掛かりました。

まずは申請書の事業計画を立てました。弊社の問題として、国のコロナウイルス感染拡大の対策により、リモートワークの普及や外出自粛による菓こもり需要の影響で米菓の需要が高まった為、製造が追いつかず注文を頂いても納品まで待たせている状況が続いていました。

弊社では餅米で作る米菓を主に製造しております。販売先は銚田市周辺のスーパー、コンビニ、直売所など様々な場所で販売させて頂いております。しかしながら製造に当たり、昔ながらの手間暇かけた製造方法なので製品になるまでに二十日程度かかってしまうのが問題でした。そこで餅つき機や乾燥機を導入し、米菓の増産、製造時間の改善をしようと考えました。

また米菓の生地を作る際、工場内の温度や湿度を一年中一定に保つことが長年の課題でしたので、工場の外壁、屋根などを断熱効果の高い材料を使い、長年悩まされていた温度管理を改善



しようと思いついた計画書を作成しました。また申請書を作成にあたり、革新的な内容とし地元、銚田の野菜を使った新商品を開発する計画にしました。また売上の向上と従業員の給料を上げ、雇う人数を増やす計画も立てました。申請書を作成しているときに、補助金の制度は補助金を頂き利益を上げ、納税という形でお返しする制度だと理解し、以前に抱いていた背徳感等はなく真剣に設備導入後の計画を考えることができました。

そして商工会の事務局の畑木さんや協力して頂いた業者の方々の助言もあり申請書の提出を致しました。採択結果が出るまでは約一ヶ月程かかりました。最初はほんやりとした気持ちで申請したのですが、採択結果の発表のメールが届き見事採択となり、本当に嬉しかったのと仕事に對してやる気が湧いてきたことを今でも思い出します。

書類の作成や事業の計画等、真剣に自分のしている仕事と向き合えたので、結果はどうあれ本当に挑戦してよかったと実感いたしました。

現在では品質も保ちつつ、増産できている状況なので『事業承継補助金』の制度を使い本当によかったと思います。今回の事業計画が無事終わりましたら、また新たな目標に向かい補助金や国の制度を活用して、より良い製品を世に出していこうと思います。

事業再構築補助金

茂垣 圭輝

長引くコロナ禍により、生活様式や働き方が大きく変わった。昨今、人口の多い都会だけがビジネスチャンスという神話は崩れたと言っているのではないだろうか。僕が身を置く飲食業界も例外ではありません。

僕が地元、銚田市で飲食店を始めたのは十六年前になります。都心の調理師専門学校を卒業後、そのまま現地のホテルや飲食店で働き、当時から多くのフルタイムや副業を扱っていましたが、銚田市はメロソをはじめ多くの農産物出荷量が日本一なのに、それを知らない人が多いこと。とても、もどかしい思いをしたのを覚えています。まず、『銚田』の文字を読める人がいなかった。(涙)

少し話が逸れましたが、僕の飲食店に足繁く通って頂いた大多数のお客様は農家さんと言っても過言ではありません。(商工業の皆様も本場にありがとうございりました)それゆえに僕は以前から思っていたことがあります。『銚田』の特産品と名前をもっと多くの人に知ってもらいたい。特産品を使ったお土産や、贈答品を県内から県外に発信できないか？ 『銚田』をもっと発信できないか？

そんなことをボンヤリと思っていたところに、コロナウイルスが世界中に感染拡大し、飲食業界も厳しい状況となり、それは今も続いて、そして今後どうなるか不安でしかありません。

しかし、厳しい状況下でも僕は、ボンヤリしていたものを形にするのは今じゃやないのか。と思いはじめました。

それは、ある経済記事に「事業再構築補助金(業種転換)」のことが載っていて、この補助金なら自分の思いを形にしてくれるのでは。「そうだ、今がその時だ。」と思ったのです。その日の夜から事業計画のたたき台を作ることに尽力し、そのたたき台を持って、早々に商工会に相談に行き、事務局の担当者から僕の思いを伝えたとこ「これならば勝ち取れる



るのではない。この言葉で本格的に事業計画がスタートしたのです。そこから大変でした。経験したことのない作業の連続で良くも悪くも夢の中でも事業計画書の事はかなり考えていました。言うまでもなく国のお金を動かすことですから「理由」、「根拠」、「裏付け」が不可欠で事務局の担当者、関連事業の方々には何度も相談し、ご指導いただき、大変な作業も本場に助けをいただきました。僕は市外にも二店舗、飲食店を運営していますが、銚田の店舗で培ったイスマはそれらの店舗で生かされています。

冒頭で触れましたが、コロナ禍で僕の業界の様子が変わり、売り方、商売の在り方が変わってしまつた方も少なくないと思えます。商いという言葉があります。一つの業種を突き詰めてやり遂げる事はとても素晴らしい事だと思えます。でも、一定のワラジを履かなくてはいけない時代が来ているのかもしれない。世界的な感染症の後はどの歴史を見ても好景が来ると聞いた事があります。その言葉を信じてこの今の厳しい状況を乗り越えていきたいと思えます。

最後にこの場をお借りして事務局の皆様、大変お世話になりました。そして、これからもどうぞ宜しくお願いいたします。

青年部事業所紹介冊子

ほこたのこ

銚田市商工会青年部事業所紹介 HOKOTANOKOTO

困った人の助け舟





























新型コロナウイルスの影響により、青年部事業である「にぎわい祭り」が今年度も中止となりました。

それに代わり、本年度事業として銚田市の課題解決の助けになればと、「青年部事業所紹介冊子」を作成することになりました。

住環境への価値観が多様化し、コロナ禍におけるリモートワークの普及が進む昨今、銚田市でも少しずつ移住者が増えております。

我々は、長年銚田市に住んでいる人や新しく銚田市に移住してきた人達が仕事を依頼する際に安心、信頼して任せられる地元業者を把握出来ない事が課題と考え、青年部事業所紹介冊子を作成することにより、地域の課題を解決し、「商工業の活性化」と「消費者の信頼」につながることを考えました。

この冊子が銚田市民にとって必要不可欠なものになることを願います。(荒野 修一)

INDEX 目次

卸売・小売・飲食業	サービス・広告・保険
1 梅菜社 P2	1 Guiding Star P11
2 イデック P2	2 D-MAX P11
3 手造りの味はグルメの心 うまご P2	3 FLY STUDIO/DESPERADO FILM P12
4 Cafe Diner Kei / HOKOTA fruit cheese cake P3	4 ホテルさや P12
5 お食事処 松竹亭 P3	5 朝ライフマク&ギフト P12
6 たか美 P3	
7 中城本店 P4	自動車・運輸
8 中田精肉店 P4	1 新ナガミネ 24時間SS/6時日本酒限定販売 P13
9 朝ナガミネ 24時間SS/6時日本酒限定販売 P4	2 ENEOS 銚田南SS 朝長峰商店 P13
10 朝ナガミネ P4	3 真家モータース P13
11 洋食DINING 泉-syu- P5	
12 洋食亭とさむ P5	ダンス・ジム
13 ラウンジ VIVI P6	1 SK rhyme DANCE SCHOOL 銚田校 P14
	2 Body Brain P14
建設・建築業	電気・ガス・燃料
1 梅菜社 P6	1 小沼防臭 P14
2 梅内山建設 P6	2 田口電気 P15
3 大川建設 P7	3 朝長峰電気 P15
4 大貫工業 P7	4 朝ミヤウチ P15
5 佐伯建設 P7	
6 スガヤ P8	
7 長峰建設 P8	
8 中山村木店 P9	
9 梅田建設 P9	
10 梅田建設 P9	
11 山口工業 P10	
12 山口工業 P10	
13 コタ基礎工務 P11	

※掲載されている情報は2023年12月時点のものであり、各店舗の料金・メニューが変更になる場合がございます。予めご了承ください。



銚田市街エリア

絆感謝運動

村田 正志

今回の絆感謝運動は、鉾田市内の駅周辺の清掃を二班に分かれ行うことになりました。一班は濁沼駅、鹿島旭駅、徳宿駅、新鉾田駅、二班は大洋駅、北浦湖畔駅、新鉾田駅の順路です。

当日はあいにくの雨でしたが、朝早くから二十一人の青年部員が集まりました。私は旭地区部員で一班となり、濁沼駅に集合しました。コロナ禍で青年部の活動も少なくなっていたので、部員の顔が揃うのは久しぶりに感じられました。濁沼駅は昔とは

変わり、濁沼の湖をイメージさせる青い建物となり、駐車場も整備され、レンタサイクルなど観光地的な雰囲気になっていて、無人駅とは違いゴミも少なく綺麗でした。次に鹿島旭駅、徳宿駅と行きましたが、この二駅は無人駅で、使用人数減少なのか寂しい駅のような雰囲気に見えました。最後に新鉾田駅で二班合流し清掃完了をすると、結果トラックいっぱいゴミを集め、分別し処分しました。鉾田市の六箇所の駅がすべて綺麗になり、とても良い一日になりました。また私は来年卒業の年になりますので、この活動を通じて地域貢献が出来ることを嬉しく思います。



野球大会

菅谷 敏男



七月六日、鉾田市の旭スポーツセンターで、鹿行野球大会が開催されました。この商工会青年部の野球大会は、鹿行地区の鹿島市、神栖市、行方市、潮来市、鉾田市の青年部員が対抗して行う野球大会です。各地区が競い合い、親睦を深める目的で行います。親睦を深める野球大会とはいえ、各地区野球経験者をそれぞれ揃え、この日の為に連日、練習を行い、真剣に大会に挑みます。鉾田市商工会青年部は、かつては野球経験者で埋め尽くされ、過去に三度の県大会制覇を成し遂げた実績があります。しかし今大会は、経験者が三人、あとは野球未経験の選手でした。経験者が三人しかいないという厳しい条件の中、行方市商工会青年部と戦いました。我々、鉾田市商工会青年部といえ経験者がいないのと、練習なしで当日を迎え

た為、明らかに、対戦相手からは甘く見られていたでしょう。キャプテンという指名を与えられた自分は、なんとか勝たせてあげたいという気持ちがあったため、大会当日はやる気と気合い十分で臨みましたが、結果は。しかし、新入部員の方も来ていたが、ともに汗と涙を流して親睦を深めることができました。最後に、今年度は、鉾田市商工会青年部が主管でしたので、会場の設営や駐車場の整備などを行いました。ご協力下さいました部員の皆様、事務局の皆様、ありがとうございました。

青年部最後のイルミネーション

渡辺 拓哉

便利屋の仕事をしている渡辺です。今年度で卒業ですが、イルミネーション担当委員長の役割を押し付け、やらせて頂き、ありがとうございました。今回のイルミネーションのテーマを決める際に、コロナ禍のなか、他県への移動が難しい状況が続いていることを踏まえ、田舎の鉾田に華やかな「東京の夜景」を作った面白いのではないかと考えました。

はじめは高層ビルが建ち並び、ネオン煌め



く都会のキラキラした感じがいかにも思いましたが、東京といえど何かと考えた結果、やはり東京のシンボルでもある東京タワーと浅草の雷門の二つが写真映えもするし良いだろうという事に決まりました。

個人的に一番大変だった作業は、風神雷神を書くことでした。簡単に絵を書いて型を抜けばいいかなと考えていたのですが、こんな感じでどうですか？と絵を書いてみせたらもつと細かい方がいい、もつと、もつと、とどんどんクオリティが上がっていききました。細かい作業でしたので、自分一人では終わりそうもないと思い、事務局の掛田くんにも手伝っていただきました。掛田くんがいなかったら間に合わなかったでしょう。掛田くんありがとうございました。そして、仕事が忙しいなか大事な時間を削ってまで作業してくれた青年部員の皆のおかげで

鉾田うまいもんボックス事業



仲田 雅人

二年前、当時部長であった私は、コロナで思うように青年部活動ができず、日々頭を悩ませていました。見かねた商工会の井川局長が、アントラーズDMOという会社を紹介して下さい、一緒に鉾田市を盛り上げる企画をやらなにかと声をかけて

無事に完成。達成感と感動で胸いっぱいになりました。事務局の方々には大変ご協力いただき感謝感謝でございます。井川局長には雷門の提灯やその下に光で浮き出る龍のアイデアなど勉強させていただきました。また荒野会長にも、提灯の裏に巴の印があった方がいいとのアドバイスをいただきました。鉾田市商工会に関わる全ての皆様のアイデアとご協力のおかげで、今までの中で最高のイルミネーションだと思います。鉾田市商工会全員で協力して出来るイベントとして、これからも続けていってほしいと思います。ありがとうございました。

頂いたことから、「鉾田うまいもんボックス」事業が始まりました。皆さんは知っているでしょうか？鹿島アントラーズのサポーターは首都圏、特に東京都にサポーターが多いことに。そこで、コロナで応援に行けない県内外のサポーターに向けて、鉾田市の特産物を自宅で食べながら、応援してもらおうとアイデアを出しました。これで、鉾田市が成功すれば、他のホームタウンでもチャレンジでき、地元の盛り上がりにつながるかと確信しました。苦労したところは、鉾田市は、魅力ある商品が多数あり、その中から厳選することでした。スタジアムでも人気の「トマトもつ煮」をはじめ、「焼売」「豚ハラミ」「キムチ」「鯉チーズ」そして、鹿島ファンの心を打ち抜くべくアントラーズグッズを入れて販売しました。販売期間は2週間と短く、DMOのサイトでしか申し込みできないという狭き窓口の中でしたが、一昨年は目標の100個を大きく上回り、完売することができました。昨年も第二弾として、内容を一部「干し芋」に変更するなどし、目標150個を完売しました。

会議でもたくさんさんのアイデアが出て、コロナ禍でもできることはあり、決して諦めずチャレンジする事の大切さを学びました。コロナに負けず頑張りましょう！

祝
 (株)村田工業
 村田正志

祝
 D-MAX
 渡辺拓哉

祝
 真家モータース
 真家吉貴

卒業
 おめでとう
 ございます

祝
 (株)銚田クレーン工事
 川島一寿

祝
 (資)村屋農機店
 札和史

祝
 エブリッジホーム(株)
 遠峰慶光

祝
 ホテルさわや
 本澤彦治

ラウンジエイト
 木植千佳乃

(有)マルワオート
 佐藤学

田口電気
 田口吉彦

ラウンジViVi
 臼井絵里子

新入
 部員
 紹介

(株)高橋電気
 高橋賢

小沼防災(株)
 小沼真吾

佐伯建設
 佐伯武

(株)Life mark
 & gift
 井川倫士

ひたち興農事業
 協同組合
 石川知樹

(株)旭スチール
 建設工業
 鬼沢哉也

大川建設
 大川拓也

洋食DINING 集
 小倉日乃樹

ヤマタツ美装
 山口辰也

厚和建设
 小沼厚也

酒井運送(株)
 三上一志

長峰建築
 長峰豊憲

住窓
 廣内雄也

(株)マルデ
 出津雄大



編集後記
 今年度の微明も無事に発刊できました。ご協力いただいた事務局、部員の皆様、ありがとうございました。
 微明の作成に取り掛かろうとした矢先、新型コロナウイルス感染症のオミクロン株が流行してしまい、集まっていた会議は一度しか行えませんでした。しかし、ウェブ上にて広報委員会の皆が各自責任をもって原稿のチェックをし、完成できた時には感動しました。コロナ禍が収束し、ワイワイ打ち上げができる日を楽しみにしています。
 (広報委員長 佐竹)

求む!!
新入部員
 私達と青年部活動をしてみませんか
 銚田市商工会青年部